

令和5年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の事業実績報告

糖尿病性腎症重症化予防（ハイリスクアプローチ）	
事業目的	医療機関と連携し、糖尿病の重症化を防止することで、市民の健康増進と医療費の適正化を目指す。高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業を実施するに至った背景については別紙①を参照。
事業内容	糖尿病発症リスクの高い方で、医療機関未受診者の受診勧奨と保健指導、並びに糖尿病性腎症ハイリスク対象者で保健指導が必要な方を本人の同意のもと、医療機関と連携し、継続的な支援を実施。
取組方法	<p>すこやか健診を受けた方から、糖尿病性腎症ハイリスク対象者を抽出し、保健師・管理栄養士が保健指導を実施。直接会えない場合は電話での指導を行う。瑞浪市要受診連絡票（別紙②参照）を活用し、医療機関への受診勧奨やかかりつけ医の指示のもと保健指導・栄養指導を実施。受診状況や医師の指示に応じて、その後も継続的な支援を実施。</p> <p>また、75歳到達者への切れ目ない支援として、75歳未満の特定健診受診者へ保健指導を実施している健康づくり課との連携を強化し、継続的に支援が必要な方の情報共有を実施。一体的実施事業でもハイリスク対象者となった場合の指導をスムーズに行えるよう配慮した。</p> <p>【対象者】 対象者抽出条件 別紙③参照</p> <p>【実施時期】 令和5年10月～令和6年3月（9月開始により1カ月延長）</p> <p>【評価方法】</p> <p>①生活習慣の改善：継続受診ができていて、生活の変化について運動を始めたなど習慣が改善されている。</p> <p>②健診結果の改善状況・率</p> <p>③新規人工透析患者数の減少率</p> <p>④医療機関受診者数の増加率</p> <p>⑤連絡票の活用により医療機関と連携した件数</p> <p>⑥改善状況や、受診率等から、事業の進め方を評価し次年度に反映させる</p>
実施結果	<p>全体の人数等は別紙④フローチャート参照。</p> <p>12月末時点対象者25名中、21名が治療中。未治療者4名中、医療につながった方が1名、今後受診予定の方が1名（指導後連絡票の返信がまだの方）であり、未受診4名の内、半数以上は受診につながる見込み。</p>
実施評価	受診結果が全て市に届く3月に評価を行う。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度頃まで、団塊の世代が75歳へと移行していき、ハイリスク対象者が多くなるため、ハイリスク対象者抽出条件の見直し等が必要である。 ・75歳到達者へ切れ目なく支援できるよう、年齢到達者への案内の強化や、75歳到達前まで支援を行っている健康づくり課との連携強化が必要である。 ・医療機関受診勧奨が必要な方を把握するため、すこやか健診の受診率を向上させる必要がある。

今後の方向性	生活習慣病は自覚症状がないため、まずは健診の機会を提供し、状態に応じた保健指導の実施が重要となることから、健診受診率の向上を図るとともに、データシステムを有効活用した、PDCAサイクルに沿った支援を実施する。
その他の生活習慣病予防（ハイリスクアプローチ）	
事業目的	医療機関と連携し、血圧・脂質・腎機能低下の重症化を防止することで、市民の健康増進と医療費の適正化を目指す。
事業内容	血圧等重症化リスクの高い方の医療機関未受診者への受診勧奨と、保健指導、並びにハイリスク対象者で保健指導が必要な方を本人の同意のもと、医療機関と連携し、継続的な支援を実施する。
取組方法	<p>すこやか健診を受けた方から、その他の生活習慣病ハイリスク対象者を抽出し、保健師・管理栄養士が保健指導を実施。直接会えない場合は電話での指導を行う。瑞浪市要受診連絡票（別紙⑤参照）を活用し、医療機関への受診勧奨やかかりつけ医の指示のもと保健指導・栄養指導を実施。受診状況や医師の指示に応じて、その後も継続的な支援を実施。</p> <p>また、75歳到達者への切れ目ない支援として、75歳未満の特定健診受診者へ保健指導を実施している健康づくり課との連携を強化し、継続的に支援が必要な方の情報共有を実施。一体的実施事業でもハイリスク対象者となった場合の指導をスムーズに行えるよう配慮した。</p> <p>【対象者】 対象者抽出条件 別紙③参照</p> <p>【実施時期】 令和5年10月～令和6年3月（9月開始により1カ月延長）</p> <p>【評価方法】</p> <p>①生活習慣の改善：継続受診ができていて、生活の変化について運動を始めたなど習慣が改善されている。</p> <p>②健診結果の改善状況・率</p> <p>③新規人工透析患者数の減少率</p> <p>④医療機関受診者数の増加率</p> <p>⑤連絡票の活用により医療機関と連携した件数</p> <p>⑥改善状況や、受診率等から、事業の進め方を評価し次年度に反映させる</p>
実施結果	<p>全体の人数等は別紙④フローチャート参照。</p> <p>12月末時点対象者11名。そのうち指導の際に受診不要と判断した者が4名。未治療者7名中、医療につながった方が3名、受診予定の方が2名（指導後連絡票の返信がまだの方）あり、未受診7名の内、半数以上は受診につながる見込み。</p>
実施評価	受診結果が全て市に届く3月に評価を行う。
課題	<p>・令和7年度頃まで、団塊の世代が75歳へと移行していき、ハイリスク対象者が多くなるため、ハイリスク対象者抽出条件の見直し等が必要である。</p> <p>・75歳到達者へ切れ目なく支援できるよう、年齢到達者への案内の強化や、75歳到達前まで支援を行っている健康づくり課との連携強化が必要である。</p>

	・医療機関受診勧奨が必要な方を把握するため、すこやか健診の受診率を向上させる必要がある。
今後の方向性	生活習慣病は自覚症状がないため、まずは健診の機会を提供し、状態に応じた保健指導の実施が重要となることから、健診受診率の向上を図るとともに、データシステムを有効活用した、PDCAサイクルに沿った支援を実施する。
通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）	
事業目的	市が開催する健康教室または通いの場にて、保健師による健康講話・理学療法士による運動などを実施して、心身機能の低下や健康状態に不安のある高齢者の減少、運動や食事など生活習慣の改善につながる高齢者の増加を目指す。また、健康管理の必要性について理解してもらい、すこやか健診受診者を増やし、必要者は医療機関受診につなげる。
事業内容	<p>①通いの場（老人憩いの家）、包括支援センター出前講座での健康講話 保健師による高血圧にかかる講話や、参加者のフレイル状態を質問票から把握して、保健指導（健康相談）を実施（1～2時間程度、電話対応を含む）。</p> <p>②釜戸コミュニティセンター会場での運動・健康教室（全3回） 理学療法士（委託）によるフレイル予防及び高血圧症に効果のある運動指導及び講話を1回、高血圧予防の健康講話（市の保健師と管理栄養士が実施）を1回、歯科講話（歯科医師会委託）を1回実施。</p> <p>③保健センター会場での運動・健康教室（2グループ開催、全6回） 理学療法士（委託）によるフレイル予防のための運動指導及び講話を3回、高血圧予防の健康講話（市の保健師1回、管理栄養士1回）を2回、歯科講話（歯科医師会委託）を1回実施。</p> <p>④その他、受診勧奨等 教室参加者の中で、すこやか健診を受診していない方に理由を聞き、受診勧奨を行う。また、健康相談を実施。 教室（②③）では共通して、瑞浪市の健康問題である血圧をテーマとし、高血圧やフレイル予防のための運動や栄養・血圧の健康講話を実施。質問票を活用し、リスクの高い方に保健指導を実施。</p>
取組方法	<p>①について ＜老人憩いの家＞ 憩いの家を利用している中で希望された自主グループへ健康講話実施。 ＜地域包括支援センター出前講座＞ 高齢福祉課との連携により、自主グループ等の依頼に合わせ健康講話実施。</p> <p>②について 釜戸町内の市民へ広報にて案内実施。参加者は最大20名とした。</p> <p>③について 対象者を以下の条件で抽出した。参加者は最大20名とした。 （1）令和4年度すこやか健康診査受診者974名のうち、血圧分類高値（130/80mmHg以上）の方を抽出 （2）さわやか口腔健診を受けられた方のうち、かかりつけ医がない方、昨年よ</p>

	<p>り硬いものが噛みにくくなった等口腔に関する項目にチェックがある方を抽出</p> <p>(3) さわやか口腔健診にて歯科医師より保健指導参加勸奨ありとなっている方を抽出</p> <p>(4) 年齢を85歳未満の方を抽出</p> <p>(5) (1)～(4)の条件から令和4年度ハイリスクアプローチ対象者を除く</p> <p>(6) 令和5年度75歳到達者で、R4年度特定健診受診者を加える</p> <p>【実施時期】 令和5年6月～令和6年3月</p> <p>【評価方法】</p> <p>①教室の初回と最終回に質問票にて聞き取りを行い、変化を確認する(実施評価)</p> <p>②健診結果の推移(令和5年・令和6年)・受診率(実施評価)</p> <p>③教室開催にかかるストラクチャー(職員体制、指導内容)、プロセス(参加者の健康に対する意識と質問票利用による教室の開催の方向性、対象者の選定方法、アプローチ方法)を評価し、次年度へ反映させる。</p>
<p>実 施 結 果</p>	<p>詳細は別紙⑥参照</p> <p>長寿クラブの会員37名へ健康講話を実施。老人憩いの家の2カ所にて合計7回31名へ保健指導、質問票を活用した健康状態の把握を実施。介護予防出前講座4カ所35名に健康講話実施。</p>
<p>実 施 評 価</p>	<p><健康教室・健康相談></p> <p>教室参加者30名分の結果を分析(別紙⑦参照)。質問票の回答結果より13.3%の方が初回時より改善した項目があると答えた。また、教室に参加したことで、健康について意識した・改善したことがあると答えた方は回答いただいた25名中22名おり、88%の方が意識、もしくは改善につながっていた。教室参加者へ体力測定実施(別紙参考資料⑧参照)。女性の方では、数値が下がった方もいるが、男性は5段階評価の平均点が維持や増加の方が多く実施成果があったと考えます。健診の受診率等については、現時点で評価できず。</p> <p><質問票を活用した健康状態の把握></p> <p>質問票にて健康状態確認できた方31名対象。運動リスク有9.7%、栄養リスク有9.7%、口腔リスク有22.6%であるが、事業後の評価について、2月末までに質問票を用いて実施予定である。</p>
<p>課 題</p>	<p>・教室に興味がある方は健康意識の高い方であるため、どうしても希望される方の偏りがある。また、教室の内容により、参加率が悪い回がある。内容の周知徹底や、参加者の確保のために他課と連携を強化する等対応が必要である。</p>
<p>今 後 の 方 向 性</p>	<p>・岐阜県後期高齢者医療広域連合より、配布された資料等も活用しながら保健指導を実施していく。</p> <p>・75歳到達者へ積極的な周知、勸奨を実施していきたい。</p> <p>・関係課との連携・協力やKDBシステムの活用を積極的に行っていきたい。</p>

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の事業について

＜一体的実施事業開始にあたっての背景＞

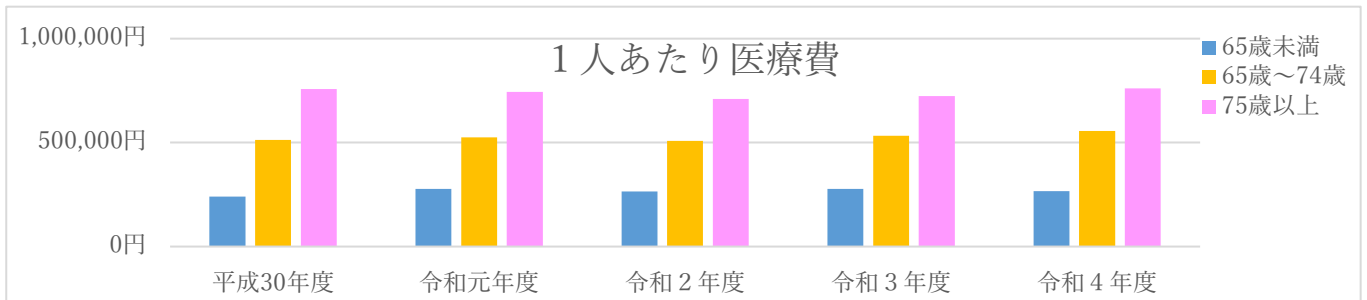
日本は現在超高齢化社会であり、令和7年には団塊の世代が後期高齢者に移行するなど、今後も後期高齢者の年齢層割合が増加していきます。

後期高齢者は、複数疾患の合併や、臓器機能の低下、骨格筋量の減少による身体機能の低下などにより、健康上の不安が大きくなり、介護が必要となる方や、病院へ通院する方が増えてきます。

また、本市の国民健康保険と後期高齢者医療制度の医療費について、65歳未満の方、65歳から74歳までの方、及び75歳以上の方の3段階に分けて確認したところ、65歳から74歳までの方の1人あたり医療費は、65歳未満の方の約2倍、75歳以上の方は、65歳未満の方の3倍となっています。1人あたり医療費は医療の高度化等により年々増加している状況です。

○瑞浪市の医療費の現状

	被保険者数			1人あたり医療費			65歳未満と65歳～74歳までの比較	65歳未満と75歳以上の比較
	65歳未満	65歳以上	75歳以上	65歳未満	65歳～74歳	75歳以上		
平成30年度	3,642人	3,851人	6,104人	240,109円	513,218円	757,813円	2.1倍	3.2倍
令和元年度	3,394人	3,779人	6,175人	277,907円	525,097円	744,082円	1.9倍	2.7倍
令和2年度	3,246人	3,768人	6,129人	265,268円	507,557円	710,104円	1.9倍	2.7倍
令和3年度	3,181人	3,811人	6,146人	277,739円	532,318円	723,808円	1.9倍	2.6倍
令和4年度	3,093人	3,648人	6,281人	266,155円	555,323円	760,030円	2.1倍	2.9倍



こういった現状から、高齢化による社会保障制度改革のひとつとして、健康な高齢者を増やすために、法律が改正（令和元年5月）され、指針が示されました。この国の指針に基づき令和3年度から、健康診断を実施する保険年金課、介護予防を実施する高齢福祉課、生活習慣病の重症化予防を実施する健康づくり課の3課が協力し、高齢者の様々な心身の課題に対応した、効果的、効率的な保健事業を展開していくことになりました。この、新たな体制の保健事業を「高齢者の介護予防と保健事業の一体的実施事業」といいます。

実施する主な内容は、高齢者の疾病予防、重症化防止に対応する個別の支援（ハイリスクアプローチ）と、地域の通いの場（＝介護予防の場）での健康教育、健康相談やフレイル状態の方を医療機関受診に繋げるなどの指導（ポピュレーションアプローチ）です。

様式 1

連絡票

年 月 日

医療機関の長 様

瑞浪市

特定健康診査（またはぎふ・すこやか健診）において、糖尿病・糖尿病性腎症及び慢性腎臓病（CKD）が疑われますので、糖尿病性腎症及び慢性腎臓病（CKD）の重症化を予防するため、貴院にて精査ならびに今後の継続的医療管理の手配をお願いします。なお、太枠内をご記入のうえ、同封の返信用封筒でお知らせくださいますようお願いいたします。

氏名	(男・女)	生年月日	年 月 日生 (歳)
住所	電話番号		
健診結果	健診日 年 月 日実施 *健診結果のコピーを添付します		

<貴院での受診結果>

受診日	年 月 日		
検査結果	糖尿病・糖尿病性腎症及び慢性腎臓病（CKD）に関する検査結果 *検査結果のコピー、糖尿病連携手帳や GFR グラフへの記載でも結構です		
診断名	<input type="checkbox"/> 糖尿病（1型・2型・その他・不明） <input type="checkbox"/> 糖尿病性腎症（病期分類 第 期）（重症度分類 ） <input type="checkbox"/> 腎症以外の糖尿病合併症（ ） <input type="checkbox"/> 糖尿病を伴わない慢性腎臓病（CKD）（eGFR 低下・尿所見異常） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
治療方針	1 要治療（治療中もしくは開始予定） ①薬物療法（インスリン・内服） ②食事療法 ③運動療法 ④その他（ ） 2 要経過観察（ か月後再検査） 3 治療不要（ ） 4 糖尿病以外の合併疾患（ ）		
保険者への 依頼事項	<input type="checkbox"/> 保健指導必要なし	<具体的理由> 1 当院で指導しているため 2 がん等で終末期にあるため 3 その他の疾患で治療中のため 4 その他	
	<input type="checkbox"/> 保健指導必要あり	<具体的指示内容> 1 生活指導 2 食生活指導 ・指示カロリー（ ） kcal/日 ・塩分制限（ ） g/日 ・その他制限（ ） 3 禁煙支援 4 その他 保健師・栄養指導担当者への指示や留意事項等	
医療機関名	医師名		

【保険者指導報告】 指導日 年 月 日

担当

個人情報の取り扱いに関する同意書

私（患者本人）は、糖尿病及び慢性腎臓病（CKD）の重症化予防に関する個人情報の提供に関し、次の事項について同意いたします。

- 1 連絡票作成医療機関（以下「医療機関」という）が、瑞浪市に対し、患者の病気についての診断名及び治療状況に関する個人情報（以下「個人情報」という。）を提供すること。
- 2 瑞浪市が次の業務を行うこと。
 - （1）医療機関から提供された患者の個人情報を保有し、かつ瑞浪市の保健師・管理栄養士等が患者に対し行う保健指導に活用すること。
 - （2）保健指導中においても糖尿病連携手帳や腎機能の状態を確認するグラフを活用し、患者本人ならびに医療機関との間で情報を共有すること。
 - （3）瑞浪市や岐阜県が、患者の個人情報を、今後の糖尿病重症化予防対策を検討する際の基礎データとして、特定の個人が識別されることがない方法で統計・調査研究をする時に限り使用すること。

※瑞浪市が第三者に上記の目的以外で情報提供することは一切ありません。

年 月 日

同意者（患者本人）

住所 _____

氏名 _____ 印

生年月日 _____ 年 月 日生（ 歳）

電話番号 _____

※自筆による署名若しくは記名・押印のこと

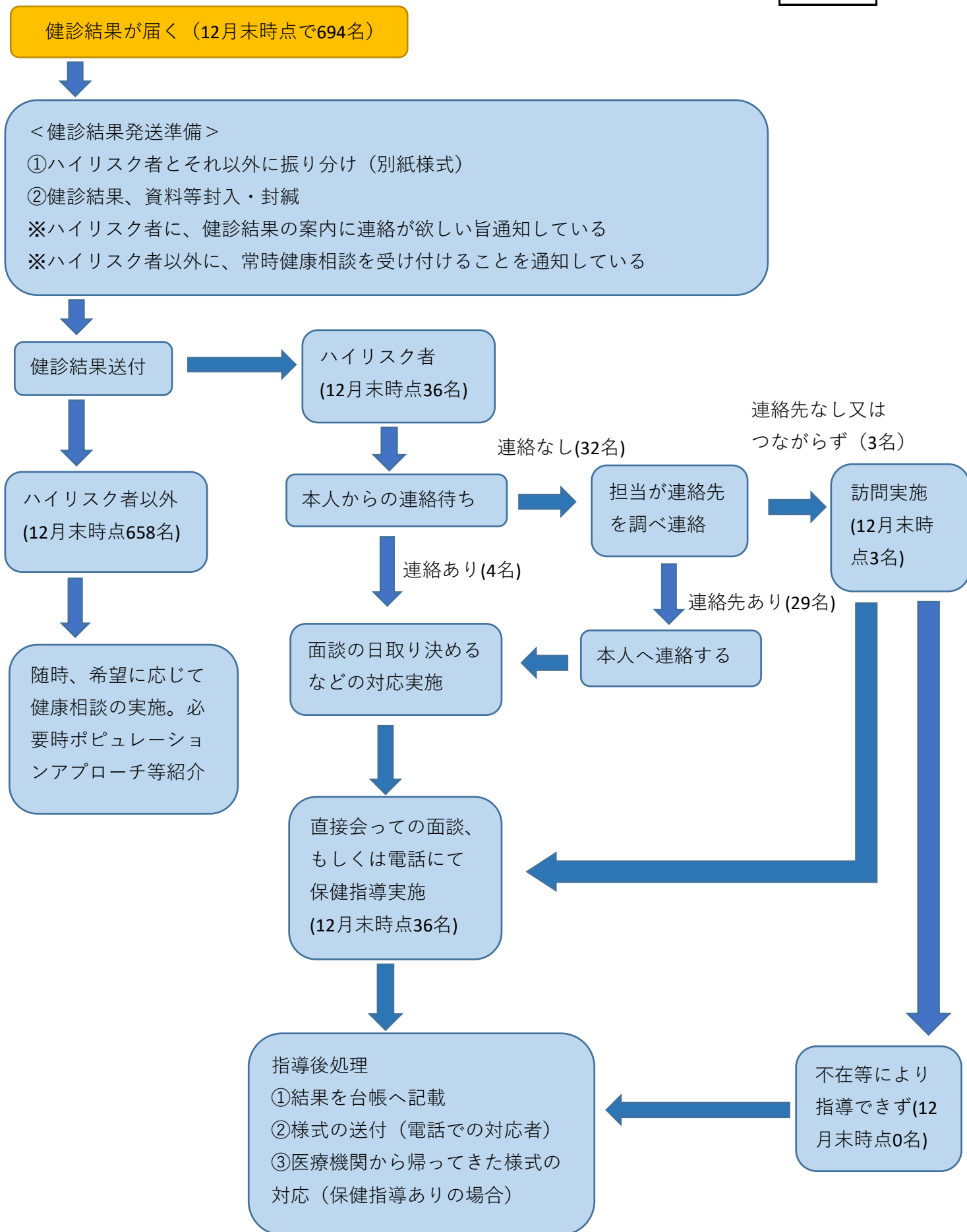
※面談後は台帳記入を忘れず行ってください。

※介護保険の利用や内服薬の種類により医療機関への依存が高いと判断した場合、以下の条件に当てはまっても対象から除外します

目的	対象者	担当者
重症化予防（糖尿病+慢性腎臓病（CKD））	<p>★未受診者・中断者に対する受診勧奨</p> <p>(1) 医療機関未受診者のうち以下の条件に当てはまる方</p> <p>①空腹時血糖値が 126 mg/dl または、HbA1c6.5%以上の者</p> <p>※さらに eGFR60 未満、尿蛋白 (+) 以上の者はより強く受診勧奨を行う。</p> <p>(2) 糖尿病治療中断者</p> <p>過去 3 年間程度の健診結果で空腹時血糖値が 126 mg/dl または、HbA1c6.5%以上が確認されているもののうち、直近 1 年間に健診受診歴や、レセプト情報にて糖尿病受診歴がないもの</p> <p>(3) 慢性腎臓病重症化予防（慢性腎不全）</p> <p>①eGFR40 未満の者</p> <p>②蛋白尿 (+) 以上の者</p>	<p>本人の同意を得て実施。</p> <p>保健師・管理栄養士にて個別面談等により受診勧奨を実施（様式 1 を使用）。</p> <p>医療機関から回答を得た対象に対し、保健・栄養指導実施。実施後かかりつけ医に報告実施。</p>
	<p>★ハイリスク者に対する保健指導（■■■）※基本 85 歳以下を対象とする</p> <p>(1) 糖尿病で治療中であり、以下のいずれかの条件に当てはまる方</p> <p>①蛋白尿 (+) 以上の者</p> <p>②eGFR45 未満の者</p> <p>③eGFR60 未満の者のうち、e-GFR が 5 以上/年低下</p> <p>④血圧コントロール不良者（150/90 mm Hg 以上）</p> <p>(2) 糖尿病で治療中であり、糖尿病性腎症を発症していなくても以下の条件に当てはまる方（■）</p> <p>①BMI25 以上、内臓脂肪過多腹囲（男性：85 cm、女性：90 cm）</p> <p>②高血圧Ⅱ度（160/100 mm Hg）以上</p> <p>③LDL コレステロール 180 mg/dl 以上</p> <p>(3) 医療機関からの情報提供者</p>	<p>本人及びかかりつけ医の同意を得て実施。</p> <p>保健師・管理栄養士にて個別面談等により説明を実施（様式 1 を使用）。</p> <p>かかりつけ医から保健指導の依頼を受け保健指導・栄養指導を実施する。実施後かかりつけ医に報告する（様式 1 またはかかりつけ医から依頼があった場合様式 2 使用）。</p> <p>※R3 又は 4 年度ハイリスクであった方の内、R5 年度の結果が R3・4 年度よりもよくなっている場合は対象から除外する</p>
生活習慣病重症化予防（糖尿病性腎症及び慢性腎臓病（CKD）重症化予防を除く）	<p>★健診結果から、重症化するリスクの高い以下の条件に当てはまる未受診者・治療中断者。または医療機関より依頼があった者</p> <p>①高血圧Ⅱ度（160/100 mm Hg）以上</p> <p>②LDL コレステロール 180 mg/dl 以上</p>	<p>本人の同意を得て実施。</p> <p>保健師・管理栄養士にて個別面談等により受診勧奨を実施（瑞浪市要受診連絡票使用）。</p> <p>医療機関より、依頼があった者に対し、保健指導・栄養指導実施。実施後医療機関に報告する。（瑞浪市要受診連絡票または様式 2 使用）</p>

<生活習慣病予防等重症化予防 健診結果後対応フローチャート>

別紙④



瑞浪市要受診連絡票

医療機関の長 様

瑞 浪 市

本書持参の方は、令和_年度特定健診またはすこやか健診の結果で受診勧奨をした者で、精密検査結果受診結果の把握に同意署名された方あるいは、保健指導を希望された方です。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、下記の医療機関受診の結果通知書に所定事項をご記入のうえ、受診者が持参された返信用封筒で、返信くださいますようお願いいたします。

得られた個人情報については、保健指導の目的以外に使用することはありません。また、適切な管理や保護に努めます。

対象者	生年月日	昭和 年 月 日
	健診日	令和 年 月 日
受診勧奨内容	血压 / 脂質 / 心電図 / 尿検査 保健指導希望 / その他 ()	

【連絡先】

瑞浪市 保険年金課 (担当) ●●
TEL (0572) 68-2119

医療機関受診の結果通知書

受診日	令和 年 月 日
特定健診後検査結果	<input type="checkbox"/> 血压・血液検査・尿検査結果(検査結果のコピーも可) ()
精密検査結果(診断名)	
診断後の状況	<input type="checkbox"/> 要治療(治療中もしくは開始予定) ①薬物療法 ②食事療法 ③運動療法 <input type="checkbox"/> 経過観察(カ月後再検査) <input type="checkbox"/> 治療の必要なし
市の保健指導の利用	<input type="checkbox"/> 市の保健指導の必要あり 生活指導 { 禁酒・禁煙・運動支援・その他() } 栄養指導 { ()kcal たんぱく質制限()g 食塩制限()g その他指示() } 注意事項 ()

医療機関名 _____

担当医師名 _____

個人情報の取り扱いに関する同意書

私（患者本人）は、生活習慣病の重症化予防に関する個人情報の瑞浪市への提供に関し、次の事項について同意いたします。

- 1 瑞浪市要受診連絡票の作成医療機関（以下「医療機関」という）が、瑞浪市に対し、患者の精密検査受診結果に関する個人情報（以下「個人情報」という。）を提供すること。
 - 2 瑞浪市が次の業務を行うこと。
 - （1）医療機関から提供された患者の個人情報を保有し、かつ瑞浪市の保健師または管理栄養士等が患者に対し行う保健指導に活用すること。
 - （2）保健指導中においても、市、患者本人、ならびに医療機関との間で情報を共有すること。
 - （3）瑞浪市が、患者の個人情報を、今後の生活習慣病の発症予防対策及び重症化予防対策を検討する際の基礎データとして、特定の個人が識別されることがない方法で統計・調査研究をする時に限り使用すること。
- ※瑞浪市が第三者に上記の目的以外で情報提供することは一切ありません。

令和 年 月 日

【同意者（患者本人）】

住所 _____

氏名 _____ 印 _____

生年月日 昭和 年 月 日生（ 歳）

電話番号 _____

※自筆による署名若しくは記名・押印のこと

令和5年度 ポピュレーションアプローチ実施状況（12月時点実施状況）

別紙⑥

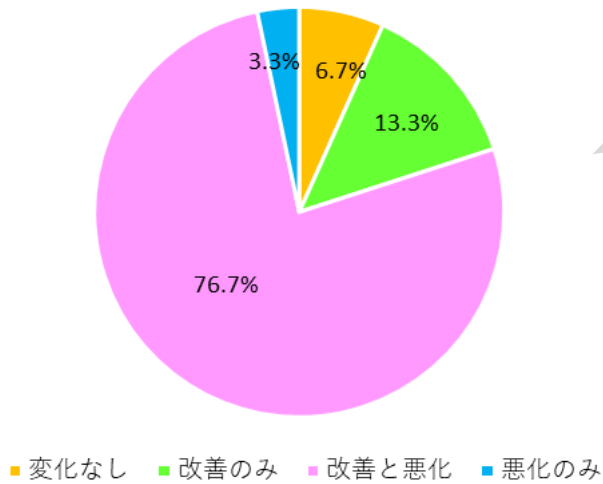
通いの場名	母体機関	対象年齢	対象件数			R5実施					
			北部	南部	件数計	北部	参加者	南部	参加者	合計	参加者
サロン	社会福祉協議会	65歳以上	18	11	29					0	0
寿大学	中央公民館	50～65歳以上	3	3	6					0	0
長寿クラブ	高齢福祉課	60歳以上	8	18	26	1	37			1	37
老人憩いの家	高齢福祉課	60歳以上	2	1	3	2	31			2	31
介護予防出前講座	高齢福祉課	65歳以上	0	10	10	2	16	2	19	4	35
通いの場合計			31	43	74	5	84	2	19	7	103

教室	会場	対象	北部	南部	件数計	R5実施					
						北部	参加者	南部	参加者	合計	参加者
すこやか健康教室	釜戸コミ（理学療法士）	釜戸町民	1		1	1	6			1	6
すこやか健康教室	保健センター①（理学療法士）	75歳以上	1		1	1	13			1	13
すこやか健康教室	保健センター②（理学療法士）	75歳以上	1		1	1	11			1	11
教室合計			3	0	3	3	30	0	0	3	30

令和5年度実施予定合計						R5実施					
						北部	参加者	南部	参加者	合計	参加者
						8	114	2	19	10	133

<アンケート等の分析・評価について>

<質問票より 終了時の生活改善状況>

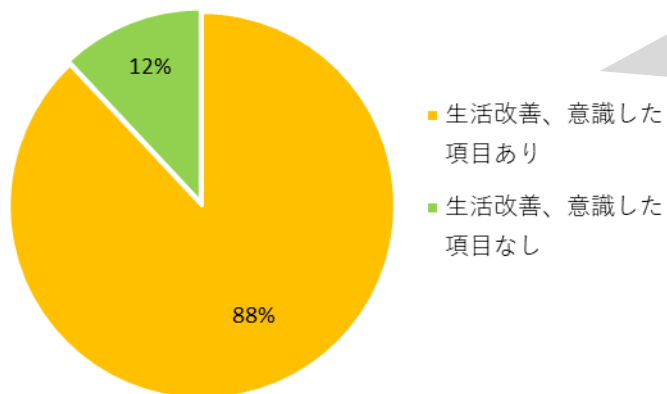


・初回と比較し、状態が良くなっていれば『改善』、悪化していれば『悪化』、変わらなければ『変化なし』として評価

・改善したと回答した方の中で、健康状態が良くなったと答えた方が最多であった

・改善のみと回答した方は全て 70 歳代と若い年代であった

<事後アンケートについての評価>



・生活改善、意識した内容としては『歩くよう心がけるようになった』等の運動について回答した方が最多で、2番目に『薄味を心がけている』等の栄養についての回答が多かった。

2023年度 瑞浪市すこやか健康教室 体力測定結果表

別紙⑧

種目				握力							
日付				6月6日				9月5日			
No.	氏名	性別	年齢	右	得点	左	得点	右	得点	左	得点
1		女	77歳	15.4 kg	1	17.5 kg	1	15.3 kg	1	17.7 kg	1
2		女	81歳	17.8 kg	2	16.0 kg	1	16.9 kg	2	14.3 kg	1
3		女	77歳	26.4 kg	5	21.3 kg	3	22.0 kg	3	20.3 kg	3
4		女	77歳	29.1 kg	5	20.7 kg	3	/	/	/	/
5		女	75歳	17.1 kg	1	20.5 kg	3	/	/	/	/
6		女	79歳	16.4 kg	1	14.9 kg	1	16.2 kg	1	14.4 kg	1
7		女	78歳	20.6 kg	3	15.4 kg	1	20.3 kg	3	15.0 kg	1
8		女	81歳	21.7 kg	3	19.9 kg	2	18.9 kg	1	16.3 kg	1
9		女	81歳	21.7 kg	3	17.9 kg	1	15.3 kg	1	14.7 kg	1
平均				20.7 kg	2.67	18.2 kg	1.78	17.8 kg	1.71	16.1 kg	1.29

・数値が低下した方が多いが、一部数値上がった方もいる。

初回との差	-2.8 kg	-0.95	-2.1 kg	-0.49
-------	------------	-------	------------	-------

種目				握力							
日付				6月6日				9月5日			
No.	氏名	性別	年齢	右	得点	左	得点	右	得点	左	得点
1		男	75歳	30.9 kg	2	30.3 kg	2	31.6 kg	2	27.3 kg	1
2		男	76歳	29.0 kg	1	31.9 kg	2	34.5 kg	3	31.3 kg	2
3		男	76歳	27.4 kg	1	27.7 kg	1	28.9 kg	1	27.3 kg	1
4		男	82歳	25.4 kg	2	25.8 kg	2	/	/	/	/
平均				28.2 kg	1.50	28.9 kg	1.75	31.7 kg	2.00	28.6 kg	1.33

・数値が維持以上の方が多かった。

初回との差	3.5 kg	0.50	-0.3 kg	-0.42
-------	-----------	------	------------	-------

<まとめ>

握力測定の結果、女性は数値が下がった方が多かったが、全体的には維持できた方が多く、教室の効果はあったと考える。

2023年度 瑞浪市すこやか健康教室 体力測定結果表

別紙⑧

種目				握力							
日付				7月4日				10月3日			
No.	氏名	性別	年齢	右	得点	左	得点	右	得点	左	得点
1		女	85歳	22.3 kg	5	23.3 kg	5	22.3 kg	5	21.5 kg	4
2		女	76歳	17.3 kg	1	17.6 kg	1	13.6 kg	1	15 kg	1
3		女	85歳	9.6 kg	1	14.1 kg	1	10.3 kg	1	14.6 kg	1
4		女	75歳	19.4 kg	2	18.4 kg	1	15.6 kg	1	16.7 kg	1
5		女	84歳	18.1 kg	2	16.1 kg	1	17.6 kg	2	17.1 kg	2
6		女	75歳	16.3 kg	1	15.3 kg	1	18.3 kg	1	17.3 kg	1
7		女	76歳	22.7 kg	4	24.2 kg	4	24.1 kg	4	25.3 kg	5
8		女	75歳	21.8 kg	3	18.6 kg	1	23.3 kg	4	23.5 kg	4
平均				18.4 kg	2.38	18.5 kg	1.88	18.1 kg	2.38	18.9 kg	2.38

・握力維持以上の方が多い。

初回との差	-0.3 kg	0.00	0.4 kg	0.5
-------	------------	------	-----------	-----

種目				握力							
日付				7月4日				10月3日			
No.	氏名	性別	年齢	右	得点	左	得点	右	得点	左	得点
1		男	75歳	31.6 kg	2	26.5 kg	1	/	/	/	/
2		男	75歳	35.8 kg	4	28.5 kg	1	/	/	/	/
3		男	82歳	30.9 kg	3	29.7 kg	3	34.9 kg	5	34.20 kg	5
平均				32.8 kg	3.00	28.2 kg	1.67	34.9 kg	5.00	34.2 kg	5.00

・握力測定数値維持以上。

初回との差	2.1 kg	2.00	6.0 kg	3.333
-------	-----------	------	-----------	-------

<まとめ>

握力測定の結果数値の変化維持以上の方が多く、教室の効果はあったと考えられる。

2023年度 瑞浪市すこやか健康教室 体力測定結果表

別紙⑧

種目				握力							
日付				6月15日				8月17日			
No.	氏名	性別	年齢	右	得点	左	得点	右	得点	左	得点
1	[Redacted]	女	80歳	19.0 kg	2	22.7 kg	5	20.0 kg	3	22.3 kg	5
2		女	85歳	20.0 kg	3	24.7 kg	5	18.3 kg	2	21.4 kg	4
3		女	80歳	20.8 kg	3	22.4 kg	5	18.4 kg	2	20.6 kg	3
4		女	83歳	16.0 kg	1	14.7 kg	1	16.1 kg	2	15.1 kg	1
平均				19.0 kg	2.25	21.1 kg	4.00	18.2 kg	2.25	19.9 kg	3.25
初回との差								-0.8 kg	0.00	-1.3 kg	-0.75

種目				握力							
日付				6月15日				8月17日			
No.	氏名	性別	年齢	右	得点	左	得点	右	得点	左	得点
1	[Redacted]	男	83歳	22.4 kg	1	12.1 kg	1	/	/	/	/
2		男	79歳	27.7 kg	1	28.3 kg	1	/	/	/	/
平均				25.1 kg	1.00	20.2 kg	1.00	/	/	/	/
初回との差								/	/	/	/

<まとめ>

・数値の下がり大きい方はいるが、全体的には維持できている人が多い。回数は少ないが教室の効果はあったと考える。